

スクラム

5月号

衣替えについて

衣替え完全実施 6月1日（火）

6月より衣替え完全実施となります。生徒心得を確認して、身なりを正していきましょう。衣替え移行期間と夏服の制服の着用についてのきまりは以下の通りです。

	上 衣	下 衣	ソックス
男子	白カッター、白開襟	学生ズボン	白 色 (ショートソックスは、くるぶしが隠れることが基準)
女子	白セーラー、初タイ青	スカート	
備考	半袖も可	ベルトは 黒、紺、グレー、茶(単色のみ、びょう・飾りは不可)	ワンポイント可 (ラインは不可)

<留意事項>

- ①男子は、白開襟でもよい。(長袖開襟も許可します。)ただし、綿シャツは(綿100%)は、着ないこと。
- ②名札はポケットの場所に**白糸**で縫い付けること。
- ③制服の下は白いシャツを着用すること。体操服を下着かわりにしない。
- ④セーラー服、カッターシャツの袖口ボタンをはずさないこと。
- ⑤長袖シャツは、腕まくりをしてもよいが、**きれいに3回**折り曲げること。
- ⑥男子は、**シャツのすそをズボンの中**に入れること。

「三国中学校生徒心得」P4.5.9 参照

身だしなみを整えること

身だしなみを整えるというのは、服装を整えるということだけではなく、自分の内面も整えてこそ本当の意味で身だしなみを整えたことになります。内面的な身だしなみというのは、「言葉づかい」や「立ち振る舞い」、「相手に対する気遣いや心配り」と言った言動です。これが伴って初めて身だしなみを整えた状態といえます。外見と内面の両方を同時に整えることは難しいと感じるかもしれませんが、外見の身だしなみを整えることで、内面の身だしなみも自然と整ってきます。正しい服装を心がけて、美しい心の三中生であってほしいと思います。

5月の綱領 「礼儀」

「礼儀が人を作る」という言葉があります。普段からのきちんとした言葉遣い、丁寧で敬意のあふれる行動こそが、その人の性格や能力を作り上げます。学校の中だけでなく、お家の人との関わりや、地域の人との関わりの中でも礼儀や作法、マナーを意識して生活しましょう。「親しき仲にも礼儀あり」です。普段から正しい言葉遣いや礼儀を心がけることで、周りの人と良好な関係を作ることができます。

<心を美しくする7つの行動>

1. **感謝を言葉に表す** : 「ありがとう」の言葉を伝えましょう。
2. **ごめんなさいと口にする** : 素直な態度は心の美しさの表れです。
3. **明るく元気に挨拶をする** : 元気で明るい挨拶は相手の心も爽やかにします。
4. **ちょっとした一言でも丁寧な言葉遣いをする** : 言葉遣いこそ心の美しさが出るポイントです。
5. **背筋を伸ばす** : 姿勢を正すと気持ちが前向きになり、やる気が出ます。
6. **アドバイスを素直に受け入れる** : アドバイスをしてくれた人へ敬意の気持ちをもちましょう。
7. **人のせいにしない** : 誰かのせいにしても何も解決しません。成長もしません。

我が家のスマートルール

今年度、三国中学校では生徒のスマホやタブレット、ゲーム機などの情報通信端末の利用の安全な利用について取り組んでいきます。PTAや生徒会から出されている「to22 宣言」や「SNS 三中ネットワーク宣言」を守り、全員で安心・安全なスマホ・タブレットの利用をしてほしいです。

配布されたプリントを使って、「我が家のスマートルール」を作りましょう。自分の時間や友達的时间を大切にするために、家族とルールを決めて守っていきましょう。

いじめの定義

いじめとは、ある生徒がある生徒を心理的、物理的に攻撃することで、いじめられたと感じた子の心や体が傷ついたり、被害を受けて苦しんだりすることです。インターネット(SNSなど)を使った行為もいじめです。

「自分はこの程度平気」「そんなつもりはなかった」は、言い訳になりません。その子が傷つけば、いじめということになります。つまり、「からかい」や「冷やかし」がいじめとなるということです。みんなを守るために、国も県も学校もルールを決めています。加害者にも被害者にもならないように、みんなでいじめのない学校を作っていきましょう。